

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
人間の生殖と発達	NSF12_002	必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
田中 深雪 他	409	m.tanaka	金曜日 16:20～17:50		
授業の目的・概要	人間の一生における性と生殖の発達について学習する。人の受精に始まり成長・発達・加齢・個体死に至る一連の過程を性と生殖の視点からとらえ、その過程における形態的・生理的变化及び心理・社会的変化の特徴ならびに影響する要因について理解することを目的とする。母性看護学、小児看護学成人看護学、老年看護学を担当する教員で性と生殖を中心にみたライフサイクルの特徴について遠隔授業で実施する。				
学習上の助言	本科目は人間の属性である性や生殖の視点から対象を理解する科目である。人体構造機能学Ⅱで学んだ内容と関連付けた予習・復習が重要である。				
教科書	教科書は特に指定しない。必要時資料を配布する。				
参考書	系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 人体の構造と機能①第10版/著:坂井建男、岡田隆夫/医学書院/2018 人体構造機能学Ⅱで使用された配付資料等				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	種の存続としての生殖器官の構造と機能について説明できる	HSU(1)、NS(1)			
②	乳幼児学童期における心身の成長発達の特徴を説明できる。	HSU(1)、NS(1)(3)			
③	思春期（特に第二性徴発現時）の心身の特徴を説明できる。	HSU(1)、NS(1)(3)			
④	成人期における性と生殖の特徴と課題について説明できる。	HSU(1)、NS(1)(3)			
⑤	老年期における性と生殖の特徴と課題について説明できる	HSU(1)、NS(1)(3)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	オリエンテーション 生殖期を中心にみたライフサイクルの特徴 生殖器官の構造と機能について学ぶ	講義	人体構造機能学（生殖器）を復習する。	1	
2	妊娠の成立と性の分化、胎児の発育と母体の管理 について学ぶ	講義	人体構造機能学（生殖器）を復習する。	1	
3	生殖補助医療技術の課題について学ぶ①	講義	資料を読み課題に取り組む（生殖補助医療）	1	
4	生殖補助医療技術の課題について学ぶ②	講義・演習	資料を読み課題に取り組む（生殖補助医療）	1	
5	性的マイノリティについて学びその心理社会的 問題について考える	講義・演習	資料を読み課題に取り組む（性的マイノリティ）	1	
6	1～6回のまとめ	講義・演習	1～6回の授業の復習を行う。	1	
7	乳幼児期から思春期の性の発達について学ぶ①	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
8	乳幼児期から思春期の性の発達について学ぶ②	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
9	性教育の場（家庭～学校～地域）とこれからの性 教育について学ぶ。	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
10	成人期における性や生殖に関する特徴について 学ぶ。①	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
11	成人期における性や生殖に関する特徴について 学ぶ。②	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
12	加齢に伴う生殖機能と性的欲求の変化について 学ぶ。	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
13	高齢者の性の実態と当事者の思いを学ぶ。	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
14	看護・介護の場における高齢者の性を学ぶ。	講義	配布資料を読み予復習する。	1	
15	高齢者の性の科学的なアセスメント方法と看護師 としての適切な対応について学ぶ。	講義	配布資料を読み予復習する。	1	

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

試	試験	達成度評価・評価のポイント参照					
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に定期試験を実施して評価する。各試験では、授業中に配布した資料の内容に基づく応用問題を出題し、理解力を問う。100%の試験の評価の割合は、担当教員の時間配分で分け、知識を問い、また思考・推論・創造する力を各々70%、30%とする。				模範解答を提示する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
備 考							
担当教員：◎田中深雪（1～6回）山田真衣（7～9回）渡邊美樹（10～11回）山崎さやか（12～15回）							
今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性があります。							
<b>教員の実務経験</b> ：看護師、助産師としての臨床経験あり							
<b>実践的授業の内容</b> ：実務経験のある教員の指導のもと、人間の一生における性と生殖の発達について学習する。							